



さくら組 発表会だより

令和4年11月25日(金)
袖ヶ浦市立中川幼稚園
発行責任者 鶴田 道雄
編集責任者 森 紀代美

発表会まであと1週間!

11月に入り、子ども達に発表会の話をしました。昨年、年長さんの発表会練習を見学したことや、年少の頃の自分たちの発表会を思い出し、発表会をやろう!ということになりました。歌、劇、竹太鼓の3つに取り組み、おうちの人に見てもらおうことを楽しみに、練習を頑張っています。



竹太鼓 「もりのくまさん」

昨年、年長さんの発表会練習で衝撃を受け、いつか自分もと夢を見た竹太鼓。そして今年、発表会をやる!と決めた時、ついにこの時がきたとばかりに「竹太鼓がやりたい!」と声があがりました。最初は手拍子でリズムを覚え、みんなができるようになったらいよいよ竹太鼓です。竹の乾いた音、遊戯室に響く大きな音に感動した子ども達。気持ちを一つにして、リズムを揃えて演奏します。

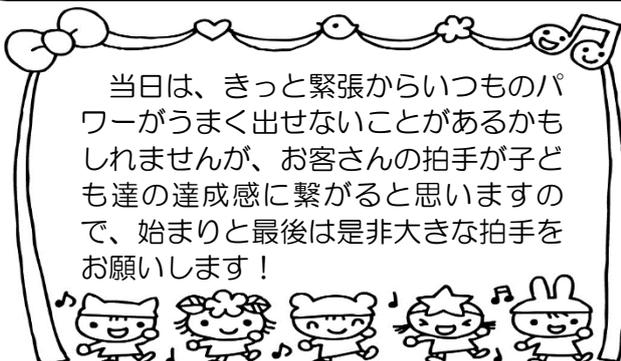
劇 「とんぼのうんどうかい」

みんなで絵本を何冊も読み、自分が良いと思った絵本をみんなの前でプレゼンして、押しポイントを伝えました。何冊かに絞り、最後は「やりたい人が多い絵本にしよう」ということになり、この3冊絵本に決めました。毎日毎日絵本を読み、劇ごっこで色々な役になりきって楽しみ、自分のやりたい役を決めました。うっかり台詞を忘れたときは、周りの友達が小声でフォローしたり、上手になってきた友達に素直に「上手になったね!」と声を掛けたりして、クラスみんなで作り上げてきました。元気なとんぼが客席まで行ってしまうかも!?



歌 「世界中のこどもたちが」

元気いっぱい!笑顔いっぱい!のさくら組にピッタリだと思い、この歌を子ども達に聴かせました。どんな曲だったか聞くと、「元気な曲!」「楽しい曲!」と、歌ってみたい気持ちになったようです。なかなか歌を歌う機会がなかったので、声の出し方や音の取り方が難しいようでしたが、足を開いて、口を大きく開けて、前をまっすぐ見ることを意識して練習に取り組みました。今ではすっかり自分たちの歌になり、誰かが口ずさむと、自然とクラスの仲間が歌います♪素敵な歌声を、是非お聴きください。



当日は、きっと緊張からいつものパワーがうまく出せないことがあるかもしれませんが、お客さんの拍手が子ども達の達成感に繋がるとお思いますので、始まりと最後は是非大きな拍手をお願いします!



※劇で役ごとに衣装を購入させていただきました。教材費から支払いますので、改めての集金はありません。

※遊戯室では換気を行うため、窓をあけています。寒さが予想されるため、ひざ掛けなどをお持ちいただくなどして、各自、防寒対策をお願いします。